

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

No.	2024-024
投書日	2024/10/02
タイトル	履修修正が反映されない期間に、manaba のみで資料配布をする教員がいることについて
投書内容	後期に履修修正をしました。第1回の講義資料をmanabaにのみアップした先生がいたので、資料がない状態で授業に臨まなければならず、不利益を被りました。 具体的には、後期の履修修正期間は9月25日～27日に設定されていたところ、修正の内容がmanabaに反映されるのは、10月1日でした。しかし、9月20日には授業が開始しているため、9月中は、修正した科目のmanabaを閲覧することができませんでした。 しかし、授業資料をmanabaでのみ配布し、履修修正した学生への資料提供がない先生方がいました。 このことを教務課の職員さんに尋ねたところ、履修修正がmanabaに反映されるまでの期間は、配布資料について配慮するよう、全教員にメールを送信しているとの返答を得ました。 そうだとするならば、事務方からのメールを確認せずにいる先生が複数おり、学生が授業で不利益を被る事態に陥っていることになります。該当する先生方には、自分の不注意で不利益を被る学生が出ないようにしていただきたいです。
回答日	2024/11/14
回答	ご指摘ありがとうございます。学生の皆様が授業で不利益を被る事態になっていたとのこと、心よりお詫び申し上げます。 履修修正期間に伴うmanabaへの反映日、その間の対応に関しては、学務部より全教員宛に周知しておりましたが、一部の教員は内容を十分確認できていなかったこともあり、結果として、授業に支障が出た学生の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしました。 今後このような事象が発生することなくより良い学習環境が提供できるよう、教務関連スケジュールの周知徹底に努めてまいります。